

佐世保市財政健全化計画について

「佐世保市行財政改革基本指針及び実施計画(集中改革プラン)」及び「中期財政計画」を基礎として作成。
 計画期間について
 「集中改革プラン」...平成17～21年度(財政計画部分は平成18～22年度)
 「財政健全化計画」...平成19～23年度
 平成23年度については、行財政改革の取り組みを継続するとして作成。

計画期間

平成19～23年度

既存計画との関係

本市の中長期的な財政収支の均衡を実現するため、「佐世保市行財政改革基本指針及び実施計画」で掲げた中期財政計画の進捗管理を行うもの。

公表の方法

佐世保市ホームページでの公表

基本方針等

財政収支の均衡 収支不足額の解消、将来にわたる実質的な財政負担の軽減
 財政基盤の強化 収納率の向上、受益者負担の適正化、多様な財源調達
 財政負担の抑制 債務の縮減(プライマリーバランスの黒字化)、基金の確保

財政状況の見通し

中期財政計画における収支不足額について、各改善項目の実施によって解消すると見込み、収支均衡する見通しを立てている。その結果、財政指標等は以下のとおりとなる。

【財政指標等】

(単位: %、百万円)

	H18決算	H19見込	H20見込	H21見込	H22見込	H23見込
経常収支比率	86.3	88.8	86.6	86.2	86.8	87.1
実質公債費比率	15.2	15.4	15.8	15.6	15.2	15.2
地方債現在高	123,394	123,118	123,050	118,737	116,776	112,832
積立金現在高	13,299	12,948	13,699	13,944	13,489	13,526

改善項目

職員数 「新地方行革指針」で示されている4.6%を上回る6.4%以上の定員削減を目指す。

【年度別目標】

(単位: 人、%)

	H18 (H18.4.1)	H19 (H19.4.1)	H20見込 (H20.4.1)	H21見込 (H21.4.1)	H22見込 (H22.4.1)	H23見込 (H23.4.1)	H23対H19 増減率 H19～23 増減合計
職員数	2,034	2,017	1,987	1,957	1,924	1,900	6.6
増減数		17	30	30	33	24	134

実質公債費比率

「実質的なプライマリーバランスの黒字化」を予算編成における基本原則とし、起債発行額を抑制していく。また、交付税措置のある有利な起債を活用する。

行政管理経費

改善額の目標: 単年度あたり 70百万円

行政評価を活用したさらなる事務事業の見直しを図る。

補助金等の適正化

改善額の目標: 単年度あたり 10百万円

長期継続している補助金等について、その公益性(目的、役割、成果など)を検証し、見直しを図る。

公共調達の適正化

改善額の目標: 単年度あたり 20百万円

物品等の予算措置から調達及び管理のあり方を検証し、コスト削減及び契約方式の適正化等に努める。

有料広告収入

改善額の目標: 単年度あたり 10百万円

新たな財源調達に取り組み、自主財源の確保に努める。

収納率の向上

改善額の目標: 単年度あたり 54百万円

単年度あたり徴収率の約0.2ポイントの上昇を目指す。